



ICTによる地方都市課題の解決 ②

国際社会経済研究所(NECグループ) 主幹研究員

加藤 竹彦



光ファイバー網

さまざまな地域課題を抱える地方都市。その課題解決に取り組むいくつかの事例を紹介する。今回は岩見沢市。北海道の中央西部、札幌市から約40kmに位置する人口8万人ほどの中堅都市である。他市に先駆けていち早くICT活用による市民生活の質的向上と地域経済の活性化

市内に点在する。「自治体ネットワークセンター」は岩見沢駅前であり、デジタルコンテンツシステム、遠隔学

開設。同センターを中心に、市内拠点間をつなぐ光ファイバー網を自営で構築した。2003年には内閣府より「ITビジネス特区に認定され、規制緩和特例措置の対象となった5CT産業を創出する企業を受け入れている。



地域ICT拠点となる「自治体ネットワークセンター」

分野で利活用されている。岩見沢は道内有数の穀倉地帯であり、広々とした農地の光景が展開する。農業系ICTでは、市内13カ所の独自のカリキュラムを気象観測装置作成して遠隔学習を

農業や教育にICTはさまざまな役割、ICTビジネスの促進やデータセンター

岩見沢市 先進ICTで地方創生

健康データ 医療・ヘルスケア系 ICTでは、岩見沢市